JP

取扱説明書

MONITOR SPEAKERS MS16

High-Performance, Active 16-Watt Personal Monitor System

JP

目次

ありがとう

BEHRINGER MONITOR SPEAKERS MS16 のお買い上げ誠にありがとうございます。MS16 は、コンピューターとのセットアップや MIDI スタジオはもちろん、キーボードモニターやプレイバック用など多様なアプリケーションでご使用いただけるアクティブラウドスピーカーです。

最大の柔軟性を実現するため、この MS16 には幅広い接続オプションが備えられています。複数の音源接続用には 2 つのステレオ入力端子が備えられている他、ヘッドフォン端子とマイク端子も装備、オールラウンドな操作がお楽しみいただけます。

JP

安全にお使いいただくために

注意

感電の.恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用の前に良くお読みください。

注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。

2. 取扱説明書を大切に保管してください。

3. 警告に従ってください。

4. 指示に従ってください。

5. 本機を水の近くで使用しないでください。

6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. ニ極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。ニ極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広くなっています。アースタイプの三芯プラグにはニ本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。

17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

法的放棄

技術的な仕様および製品の外観は予告なく変更される場合があります。またその内容の正確性について、いかなる保証をするものではありません。BEHRINGER, KLARK TEKNIK, MIDAS, BUGERA, および TURBOSOUND は、MUSIC GROUP (MUSIC-GROUP.COM) のブランドです。すべての商標はそれぞれの所有者の財産です。MUSIC GROUP は、ここに含まれたすべて、もしくは一部の記述、画像および声明を基にお客様が起こした行動によって生じたいかなる損害・不利益等に関しても一切の責任を負いません。色およびスペックが製品と微妙に異なる場合があります。MUSIC GROUP 製品の販売は、当社の正規代

JP

1. 導入

1.1 出荷

EURORACK PRO RX1602 は、安全な輸送のために工場出荷時に十分な注意を払って梱包されていますが、
万が一包装ダンボールに損傷が見られた場合には、装置外面部の損傷もご確認ください。

◊ **装置が万一損傷している場合には、保証請求権が無効となる恐れがありますので、製品を当社へ直接返送せず、必ず販売代理店および運送会社へご連絡下さい。**

1.2 スタートアップ

MS16 の過熱を防ぐため、十分な換気の確保に留意し、装置を暖房などのそばに接地することはお避け下さい。

◊ **MS16 を電源コンセントに接続する前には、装置背面部に記載された電圧表示と供給電圧が対応しているかを必ず確認してください。**

電源への接続には付属の標準型コネクター付きケーブルを使用して下さい。このケーブルは必要な安全基準を満たしています。

1.3 オンライン登録

ご購入後は、新しい BEHRINGER 機器をぜひご登録ください。http://behringer.com にアクセスして、保証条件をご確認ください。

BEHRINGER 販売代理店がお近くにない場合は、behringer.com の "Support" に記載されている該当地域の BEHRINGER 代理店までお問い合わせください。該当地域が記載されていない場合は、behringer.com の "Support" にある "Online Support" で問題を解決できるかどうか確認してください。
または、製品を返品する前に、behringer.com でオンライン保証請求の手続きを取ってください。

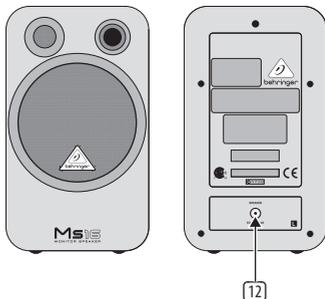
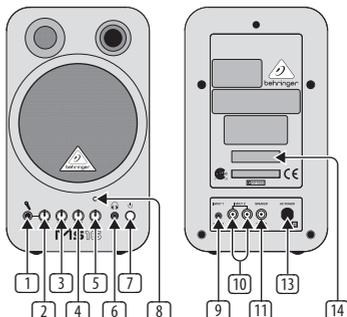
購入情報と機器を登録しておくことで、お客様からの修理のご依頼を迅速かつ効率的に処理することができます。

製品の登録にご協力ください!

ご注意:

◊ **MS16 スピーカーは極度に高い音量を出すことが出来ます。高い音圧によって、一時的もしは継続的な聴覚障害をきたす場合がありますので、適正な音量による使用を常に心がけてください。**

2. コントロールパネルと接続端子類

Left Speaker

Right Speaker

① マイク入力 (6.3 mm フォンジャック) ダイナミックマイクはこの端子に接続します。

② マイクの音量調節は、この MIC LEVEL コントローラーで行います。マイクを接続する際は、
このコントローラーは一番左端まで廻りきっていることをご確認ください。つまみの調節は、すべての接続が完了してから行うようにしてください。

③ **BASS** コントローラー。ベースレベルの調節は、このベースコントローラーで行います。

④ **TREBLE** コントローラー。トレブルレベルの調節は、このトレブルコントローラーで行います。

⑤ **MS16** に接続された機器のボリュームレベルを調節するためには **VOLUME** コントローラーを廻してください。

◊ **大音量での使用は聴覚障害またはヘッドフォン故障の原因となる場合がありますので、本体機器に電源を投入する際は、メインセクションの VOLUME コントロールが左いっぱい (音量ゼロの状態) に廻りきっていることを確認してください。常に適切な音量での使用を心がけてください。**

JP

(6) ヘッドフォンはこの **PHONES** 出力 (1/8" TRS) に接続します。この端子が使用されている場合、内蔵スピーカーが自動的にスイッチオフ状態となります。

(7) この **POWER** スイッチで装置を起動させます。スピーカーを電源に接続する際は、このスイッチが常に「オフ」になっていることをご確認ください。

◊ **本装置の POWER スイッチをオフにしても主電源が完全に切れたわけではありませんので、本体を長期間使用しない場合は電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。**

(8) 装置に電源が入るとこの **POWER LED** が点灯します。

(9) **INPUT 1** (1/8" TRS) には CD プレーヤーや CD プレーヤーといったオーディオ機器を接続できます。

(10) サウンドカードやキーボード、エキスパンダー等は、この **INPUT 2** (RCA) に接続できます。

◊ **両ステレオ入力を同時に使用すれば、様々な信号のプレイバックが可能となります。**

(11) **SPEAKER TO LEFT** コネクター。両スピーカーの接続には、付属のスピーカーケーブルを使用してください。両スピーカーが正しく接続されると、ステレオスピーカーシステムとして機能します。

(12) **SPEAKER FROM RIGHT** コネクター。**SPEAKER TO LEFT** コネクターからのケーブルをここに接続します。

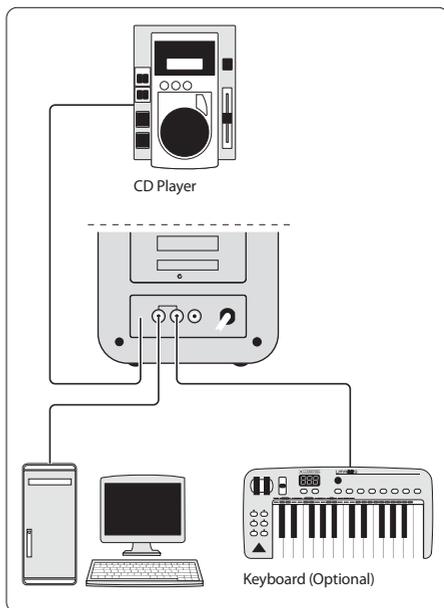
(13) **AC POWER** 入力 に MS16 を接続して電源を供給します。電源に装置を接続する前には、スピーカーや装置の故障を避けるため、必ず装置の電源を切り、ボリュームコントローラーを一番左端まで廻しきってください。

(14) **シリアルナンバー。**

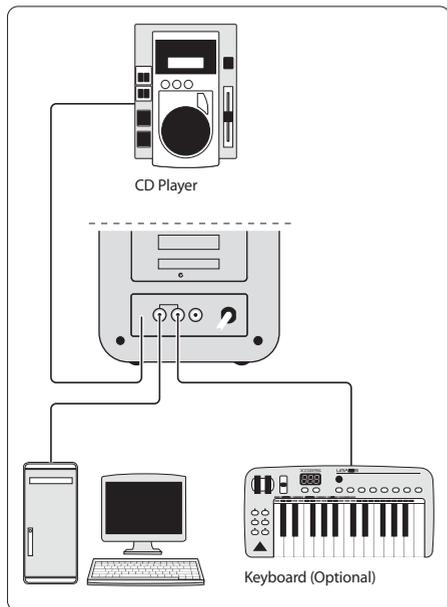
3. 左右スピーカーの結線

MONITOR SPEAKERS MS16 には、あらゆる使用環境に対応できるよう多様なコネクタータイプが採用されています。

すべてのオーディオ入力端子は右スピーカーに装備されいます。左スピーカーには、右スピーカーから送られるオーディオ用の入力端子が備えられています。

まず始めに、付属のスピーカーケーブルを使用して、右スピーカーの SPEAKER TO LEFT コネクターと、左スピーカーの SPEAKER FROM RIGHT コネクターを相互に接続してください。

サウンドカードのスピーカー出力は MS16 のステレオ入力と接続してください。キーボードやミキサーをこの端子に接続することももちろん可能です。

CD や MD プレイヤーといったその他の音源がある場合は、セカンドステレオ入力端子を使用してください。両入力信号は MS16 でミックスされ、同時ににモニターすることが可能です。

JP

ハムノイズを避けるため MS16 はパワーアンプのそばには置かないで下さい。フィードバックが発生した場合は、マイクの位置をずらすか、スピーカーのボリュームを絞ってください。

4. 技術仕様

スピーカー	
高音域用	Ø 38 mm (1.5"), 4 Ω
低音域用	Ø 100 mm (4"), 4 Ω
オーディオ入力	
Input 1	⅛" TRS 最高入力レベル -10 dBm, 10 kΩ
Input 2	2 RCA 最高入力レベル -10 dBm, 10 kΩ
Mic	6.3 mm フォンジャック, 最高入力レベル -50 dBm, 50 Ω
システムデータ	
アンプ	2 x 8 W
周波数領域	80 Hz ~ 20 kHz
電源供給	
電源電圧	
米国 / カナダ	120 V~, 60 Hz
ヨーロッパ / 英国 / オーストラリア	230 V~, 50 Hz
日本	100 V~, 50 - 60 Hz
一般輸出用モデル	120 / 230 V~, 50 - 60 Hz
消費電力	0.14 x 0.28 x 0.33 A 230 x 120 x 100 V
外形寸法 / 重量	
寸法	5 ½ x 5 9/10 x 9 ½ " 140 x 150 x 241 mm
正味重量	4 kg

BEHRINGER 社は、最高品質水準の維持にむけた努力を常時おこなっています。必要とみなされた改良等は予告なくおこなわれますので、技術データおよび製品の写真が実物と多少相違することがあります。